

CASBEE®

大阪 みらい

建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観					
建物名称	(仮称)プレサンスレイズ海老江八丁目 新築工事							
建設地	福島区海老江8丁目							
建築用途	共同住宅							
建築主								
設計者								
敷地面積	1,231.99	m ²						
建築面積	254.96	m ²						
延床面積	2,746.95	m ²						
構造/階数	RC造	/ 地上15階						
完了年(予定)	2026年9月							
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)			2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		
B+ BEE=1.4 S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B-:★★★ C:★ 100 50 0 3.0 1.5 0 BEE=1.0 0.5 0 環境品質 G 環境負荷 L 52 1.4 36			☆☆☆☆☆ 30%:☆☆☆☆☆ 60%:☆☆☆☆ 80%:☆☆☆ 100%:☆☆ 100%超:★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 100% 82% 82% 82% 0 46 92 138 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです			Q2 サービス性能 Q3 室外環境 (敷地内) Q1 室内環境 LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 ラベル表示 有		
2-4 中項目の評価(バーチャート)								
Q 環境品質								
Q1 室内環境								
Q1のスコア= 3.6								
5 4 3 2 1 3.4 4.0 3.2 3.6 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境								
Q2 サービス性能								
Q2のスコア= 3.2								
5 4 3 2 1 3.6 3.1 2.8 機能性 耐用性・信頼性 対応性・更新性								
Q3 室外環境 (敷地内)								
Q3のスコア= 2.1								
5 4 3 2 1 2.0 2.0 2.5 生物環境 まちなみ・景観 地域性・アメニティ								
LR 環境負荷低減性								
LR1 エネルギー								
LR1のスコア= 4.1								
5 4 3 2 1 4.0 2.0 5.0 3.0 建物外皮の熱負荷 自然エネルギー 設備システム効率化 効率的運用								
LR2 資源・マテリアル								
LR2のスコア= 3.1								
5 4 3 2 1 3.0 3.0 3.7 水資源保護 非再生材料の使用削減 汚染物質回避								
LR3 敷地外環境								
LR3のスコア=3.2								
5 4 3 2 1 3.7 3.0 3.1 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮								
3 設計上の配慮事項								
総合			その他					
省エネ機器に配慮した(LED照明)。建物の断熱及び一次エネルギー消費量等級に配慮した。			特になし。					
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)				
F☆☆☆☆を使用した。		インターネット設備はGbitクラスを採用した。		できるだけ緑化スペースを取れるようにした。				
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境				
省エネ機器に配慮した(LED照明)。		断熱材にノンフロン材を採用。		光害対策ガイドラインチェックリストの一部を満たす。				

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.4

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.7 ライフサイクルCO2削減に配慮した。
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率削減に配慮した。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 特になし。
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 植栽をできる限り多くできるように配慮した。
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0 特になし。
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0 5-1断熱等性能等級4相当
配慮事項	建物の断熱に配慮した。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0 一次エネルギー消費量削減に重点を置いた。
配慮事項	省エネ機器を採用した。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級)	等級4	非住宅部分[BPI][BPI _m]	-
	(相当)			
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	0.85	住宅部分[BEI]	0.85
			非住宅部分[BEI][BEIm]	-